

生涯を通じたトータルサポート

新・保健福祉センター 「ゆずりあ」 で変わる暮らし

新年おめでとうございます

希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨今、世の中の情勢が急速に変化するなか、市としましては、国の動向や社会のニーズを的確に捉え、誰もが自分らしく健やかに日常を育むことができるよう、施策を着実に進めていかなければなりません。市の総合計画の基本方針のひとつとして、「市民みんなが安心して、いきいきと暮らせるまちづくり」を掲げています。そのための大きな取り組みのひとつとして、4月1日に保健福祉センター「ゆずりあ」を開所します。オープニングイベントは3月15日から22日まで開催しますので、ぜひお越しください。

この「ゆずりあ」は、保健・福祉、災害ボランティア活動支援、教育支援機能等を一体化したセンターとなります。

市民一人ひとりの健康を守るための多様なニーズに応える場として、また皆さまに親しんでいただける施設となるよう、全力で取り組んでいく所存です。今後とも行政運営にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

本年が市民の皆さまにとりまして輝かしい年となりますよう、心からお祈り申し上げ新年のご挨拶いたします。

直方市長 大塚進弘



施設愛称として、令和7年4月より市民の皆さまから募集した候補の中から、「ゆずりあ」に決定しました。「ゆずりあ」には、「直方市民みんなが譲り合いの心をもてたら幸せな優しいまちになる」という思いが込められています。

直方市保健福祉センターの基本情報

【ところ】津田町7-25

【延べ面積】2806.72㎡

【入居団体】直方市社会福祉協議会

直鞍地区障がい者基幹相談支援センター かのん

直方市教育支援センター(旧学校適応指導教室)

【問い合わせ】健康長寿課 保健福祉センター準備係 ☎25-2288



直方市保健福祉センター

「ゆずりあ」の展望

健康および福祉の拠点としての機能を有する直方市保健福祉センターが完成しました。今後、この施設で5つの事業を展開していきます。

(1) 健康づくり

誰もがいつまでもいきいきと暮らせるよう、乳幼児健診や各種がん検診等の健診・検診が可能なホールを備え、生活習慣病予防や介護予防等の健康増進や、健康づくりに関する様々な事業を行います。

(2) 保健と福祉の連携

保健と福祉の連携強化により、さらなる効果的な事業展開ができるよう、直方市社会福祉協議会および直鞍地区障がい者基幹相談支援センターが入居します。相談・支援機能を強化し、総合的な地域福祉の拠点として市民の様々なニーズに対応します。

(3) 発達・就学相談支援

発達障がい等の早期発見や早期支援の取組を進めるため、療育事業や発達・就学等に関する相談事業を行います。

(4) 災害ボランティア連携・拠点機能

災害時のボランティア活動の拠点として、災害ボランティアセンターとの連携やその支援を実施します。

(5) 教育支援機能の強化

不登校児童生徒の社会的自立を目指す支援を行います。

また、市民の皆さまの憩いの場として、直方産のヒノキを活用した家具をエントランスやラウンジに設置しています。

直方市保健福祉センター「ゆずりあ」は、様々な事業を通じて市民の皆さまの健康・福祉の向上に役立つ施設として運用を開始します。皆さまに親しまれ、愛される施設を目指します。